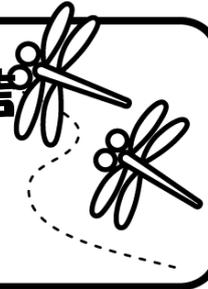


## 青木村子どもはつらつネットワーク通信

平成30年度 第156号 9月1日  
青木村子どもはつらつネットワーク事務局発行



毎年恒例の長泉サマーキャンプが台風のため中止になりました。今月号は、「プレキャンプの様子」「あおきっ子夏企画」「花まる青空協室」「黒板ジャック」の様子をお伝えいたします。



# 幻の長泉サマーキャンプ

青木村教育委員会 主事 坂巻 有季子

8月8日から10日まで静岡県長泉町にサマーキャンプに行ってきました！といたいところですが…直前に台風が発生、静岡県に直撃してしまう可能性がある、ということで今回のキャンプは“中止”の判断となってしまいました。私自身、今年で4回目となるキャンプだったので、昨年までの反省や経験を生かして今年は若干ではありましたがスケジュール、行先を追加して臨む予定だったのでとても残念でした。もっと残念だったのは行く予定だった小学生の皆さんたちだったと思います。天気には勝てませんが、一生の思い出を1つ奪ってしまったような気がして、とても悲しいです。

キャンプには行けませんでした。飯ごう炊さんの練習をするプレキャンプは予定通り実施できたのでプレキャンプのことを書きたいと思います。

8月1日にプレキャンプを実施しました。当日は快晴、猛暑の中での飯ごう炊さんとなりました。長泉サマーキャンプ参加予定者全員が出席し、本番と同じ気持ちで臨むことができていました。さすが、6年生！話を聞くときはきちんと聞く、やるときはやる、というけじめがきちんとついていて素晴らしいと感心しっぱなしでした。

横手キャンプ場について、早速飯ごう炊さんの開始！事前に決めておいた係の仕事を全員がしっかりと行っていました。皆の協力のおかげで早く火がつき、飯ごうでご飯を炊くのが大変スムーズにできました。ご飯が炊ける頃にやっとカレーの食材が切り終わり、カレー作りを開始しました。毎年、カレーの失敗が無いように野菜の火のとおり具合の確認、水の量の確認を私が行っていて、私のOKが出ないとお肉、カレールーがもらえない仕組みとなっています。お鍋がグツグツしてくる頃、私は子ども達から引っ張りだこになります。野菜を食べてみると「ガリッ」という食感が。「まだまだだよ。」と言いながら各班を回り、しばらくすると野菜に火が通り、お肉を渡していきます。そし

て、お肉に火が通ると、カレールーを渡して完成となります。今年も全部の班が失敗せず、おいしいカレーをいただくことができました。

全員で協力して作ったカレーライスは一味違う美味しさでした。

カレーをいただいて、片付けを皆で協力して行った後、交流会で発表する「信濃の国ダンス」、「ヤンレヤンレあおき」、「青木音頭」の3曲練習しました。暑い中ではありましたが、しっかりと練習しました。ぜひ、本番で発表したかったのですが叶わず残念です。来年こそ、長泉サマーキャンプに行けるよう、今のうちから準備をしていきたいと思えます！



## あおきっ子夏企画！夏は川遊び！！ 暑さに負けず楽しもう！

8月14日（火）午前、信州大学 YOU 遊未来の学生さんによる、「夏だ！夏といえ  
ば！川だー！」というテーマで青木小学校裏の浦野川で川遊びや恒例のスイカ割を行いました。





# 花まる青空協室2018

7月30日（月）青木小学校校庭において、花まる青空協室が開催されました。青木小学校では月1回、花まる学習会（埼玉県）の先生に来ていただき、学年毎、数学的思考力をつける学習を中心に授業をしていただいています。この日は夏休みを利用して青木村を訪れている花まる学習会の子どもたちと、思考力を育てるゲームをしました。青木小学校からは3年生以上の33名が参加しました。



# 黒板ジャック

8月22日（水）に青木小学校に武蔵野美術大学生3名が訪れ、今回で4回目になる黒板ジャックが行われました。



本間 由佳さん

（油絵学科 3年）

早朝、散歩の途中で見た青木村の日の出の様子です。身近な風景でも新しい発見ができることを子どもたちに伝えたいと思って描きました。

佐藤 真夢さん

(油絵学科 2年)

いつも描いているダイオウイカを題材にして描きました。いつも資料を見ないでイメージを膨らませて描いています。



長井 悠香さん

(日本画学科 3年)

とにかく楽しいものを描きたいです。黒板ジャックは最後まで黒板ジャックです。夏休みの浮かれた気持ちを描くことで切り替えてもらいたいです。



**編 集 後 記**

今年も夏休み中にさまざまな行事が行われました。夏休みの沢山の経験を将来に活かしていって欲しいと思います。8月からコーディネーターとして宮下祥子さんと平田加奈子さんが加わりました。よろしくお願いします。

